

## 【追加に係る協議事項】 防災のまちづくりについて

第 2 期三木市創生計画 第 2 版に追加予定

### 1. 経緯

三木市創生計画…人口ビジョンに則り、将来人口（2060 年に 5 万人）を維持することを目標とした計画

- ・移住・定住促進は、「安心・安全なまち」という視点が必要。
- ・三木市内には、兵庫県広域防災センター、E-ディフェンス等が立地している。

#### 新型コロナ感染症の経緯

令和元年 12 月 中国で原因不明の肺炎患者

令和 2 年 1 月 国内初の感染者

2 月 ダイヤモンド・プリンセス号の船上隔離、国内初の死者  
全国の学校が臨時休校

3 月 WHO が「パンデミック」認定

4 月 政府が緊急事態宣言を発表（5 月 31 日まで）

令和 3 年 1 月 一部の都道府県において、政府が緊急事態宣言を発表

### 2. 概要

第 2 期創生計画第 2 版において、「安心・安全のまちづくり」の視点から、「防災」の施策を追加する。 資料 2 参照

- ・「防災」の視点からの新型コロナ感染症対策も入れる。
- ・政策の柱は、「持続可能なまちを創る」の中に記載する。  
記載の順は、防災、都市政策、環境政策、公共交通、連携及び業務改革、関係人口、観光とする。

### 3. 今後について

○令和 3 年 3 月 今回の委員会による議論を反映し、第 2 期三木市創生計画第 2 版改定予定。